

中学歴史プリント（過去問類似）

明治時代

名前

得点

/9

問1 不平等条約の改正に関する歴史的経緯について、1894年にイギリスとの間で領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現させた人物として正しいものは誰ですか。（2019年 福島県公立入試 類似）

1. 陸奥宗光 2. 小村寿太郎 3. 岩倉具視 4. 大隈重信

問2 1890年に実施された第1回衆議院議員総選挙において、選挙権を与えられた有権者の条件として正しいものはどれですか。

（2022年 滋賀公立入試 類似）

1. 直接国税15円以上を納める、満25歳以上の男子 2. 直接国税10円以上を納める、満25歳以上の男子 3. 直接国税15円以上を納める、満20歳以上の男子 4. 納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男女

問3 明治初期の歴史の流れにおいて、士族による武力反乱（西南戦争など）が鎮まった後の時期（1880年頃）の状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 香川公立入試 類似）

1. 言論によって政府を批判し、国会の開設を求める国会期成同盟が大阪で結成された。 2. 不平士族たちが江戸幕府の再興を目指し、各地で政府軍と激しい戦いを繰り返した。 3. 藩閥政治を維持するために、政府自らが日本初の本格的な政党である自由党を結成した。 4. 憲法が公布された直後であったため、国会開設を求める運動は急速に沈静化した。

問4 明治政府が「殖産興業」の政策を推進した目的として、最も適切な背景を説明しているものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 欧米の近代的な技術や産業を導入することで経済力を高め、国家の自立を図るため 2. 江戸時代から続く伝統的な農業や手工業を保護し、農村の生活を安定させるため 3. 土地の所有権を明確にすることで、地価に応じた現金による安定した税収を得るため 4. 身分制度を廃止して四民平等を達成し、すべての国民が自由に職業を選べるようにするため

問5 日清戦争後の日本の貿易構造の変化を説明した文として、当時の状況を正しく述べているものはどれですか。（2023年 長崎公立入試 類似）

1. 大規模な紡績工場の発展により、綿糸の輸出量が輸入量を上回った。 2. 重化学工業が飛躍的に発展し、鉄鋼の輸出額が生糸の輸出額を超えた。 3. 原料の綿花を国内で自給できるようになり、綿糸の生産コストが大幅に低下した。 4. 綿糸の輸入量が増加したこと、国内の綿花栽培が再び盛んになった。

問6 明治政府が近代化を進める中で、1872年の学制公布や1890年の教育勅語発布といった教育の整備と並行して行われた、通信分野における「近代化」の具体的な取り組みの説明として正しいものはどれですか。（2023年 佐賀公立入試 類似）

1. 郵便制度が整えられ、電信が通じた 2. ラジオ放送が開始され、全国にニュースが流れた 3. 電話交換手やタイピストの養成が全国で始まった 4. テレビの普及により、視覚的な情報伝達が一般化した

問7 明治時代の文化について述べた文章のうち、空欄にあてはまる人物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「フランスで学び、帰国後に明るい色彩で『湖畔』などの西洋画を描いて日本の洋画界をリードしたのは（ a ）である。一方、アメリカ人のフェノロサとともに、西洋化の波の中で軽視されていた日本美術の価値を再評価し、伝統美術の振興に努めたのは（ b ）である。」（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. a：黒田清輝、b：岡倉天心 2. a：岡倉天心、b：黒田清輝 3. a：森鷗外、b：岡倉天心 4. a：黒田清輝、b：菱川師宣

問8 北里柴三郎がペスト菌を発見した1894年から、彼が北里研究所を創立した1914年までの期間に日本で起きた外交上の出来事を、年代順に正しく並べたものはどれか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

1. 日清戦争の講和後に三国干渉が起こり、その後、ロシアに対抗するため日英同盟が結ばれ、さらに韓国併合へと至った。 2. ロシアに対抗するために日英同盟が結ばれた後、日清戦争後の三国干渉が起こり、最終的に韓国併合が行われた。 3. 三国干渉によって遼東半島を返還した後、韓国併合が最初に行われ、その後にイギリスとの間で日英同盟が締結された。 4. 日清戦争後に二十一条の要求を清に突きつけ、その反発として三国干渉が起こり、最後に日英同盟が結ばれた。

問9 1889年に公布された、日本で最初の近代憲法である大日本帝国憲法の性質について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2022年 香川公立入試 類似）

1. 天皇が主権者として統治権を総攬し、国民に授ける形で制定された欽定憲法である。 2. 国民が主権者であることを明記し、国民の代表による議会が制定した民定憲法である。 3. 内閣総理大臣に最高権限を与え、議会の承認なしにすべての法律を制定できる制度である。 4. 基本的人権を侵すことのできない永久の権利として、全面的に保障する内容である。